

日本麻酔科医会連合第 13 回学術・政策勉強会

日本麻酔科医会連合第 13 回学術・政策勉強会は 2024 年 7 月 27 日九段会館テラスにて開催されました。今回のテーマは”医学教育のあり方「大学病院改革ガイドライン」”でした。まずは代表理事の武田純三先生より、ご挨拶がありました。当日の朝に行われた迎賓館ツアーのご紹介があり、大変暑い中ご参加いただき、迎賓館を見学されたことが報告されました。また来年には都庁見学ツアーの計画があることが発表されました。今回の勉強会はテーマに合わせて日本麻酔科学会と文部科学省から演者を招聘した事をご紹介されました。最後に次回 11 月 2 日の学術・政策勉強会は痛みセンターと病院経営をテーマに行われるそうです。



挨拶 武田 純三代表理事



その後今枝宗一郎議員連盟事務局長からオンラインでご挨拶がありました。現在国会周辺でも大学病院改革、働き方改革に関する議論が盛んに行われていることが報告されました。これからも医会連合と議員連盟で協力して活動していくことが確認されました。



挨拶 今枝 宗一郎議員
議員連盟 日本の安全な麻酔・周術期医療を考える会 事務局長

勉強会は座長に東京医科歯科大学の内田篤治郎先生、コメンテーターに群馬大学の齋藤繁先生、徳島大学の田中克哉先生をお迎えして行われました。



座長 内田 篤治郎先生
東京医科歯科大学医学部
心肺統御麻酔学分野



コメンテーター 齋藤 繁先生
群馬大学医学部附属病院 病院長



コメンテーター 田中 克哉先生
日本麻酔科学会 教育委員長



講演 1 は日本麻酔科学会理事長の山蔭道明先生より「今後の日本麻酔科学会のゆくえは」というタイトルでお話しをいただきました。麻酔科の歴史から現状、今後の展望について広くお話しをいただきました。働き方改革が進む中での教育体制のあり方についてお話しがありました。今後は関連領域との連携や、歯科麻酔などの多職種との連携、また研究レベルの引き上げをめざし、専攻医に将来のある道しるべを示していくことの重要性が強調されました。

山蔭 道明先生 日本麻酔科学会理事長

講演 2 は文部科学省高等教育局医学教育課企画官の堀岡 伸彦先生より「日本の医学教育と研究の現状と課題～働き方改革を超えて～」というテーマでお話しをいただきました。堀岡先生は現在、文部科学省ですが、もともとは厚生労働省の医系技官として長年働かれてきた方です。日本の研究力低下、大学病院の現状として医師数は増えているが、診療負担もより増大している現状をデータでお示しいただき、大学病院の現状を詳しくお示しいただきました。今後の展望としての臨床研究医コースや卒前卒後研修の改革を行い、より多くの時間を教育や研究に使える環境への転換への道筋が示されました。コメンテーターからは病院や基礎研究への政策的サポートが必要であることが強調されました。



堀岡 伸彦先生 文部科学省高等教育局医学教育課 企画官

今回は新任教授講演として 4 人の新任教授が講演されました。座長は岡本浩嗣北里大学医学部麻酔科学教室教授でした。講演 1 は愛大学の西原佑先生より「神経免疫～マクロファージの働き～」というタイトルでお話しをいただきました。講演 2 は川越いづみ順天堂大学医学部麻酔科学・ペインクリニック講座教授より、「順天堂医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座の目指すもの」というテーマで講演いただきました。講演 3 は外山 裕章山形大学医学部麻酔科学講座教授より「山形大学における麻酔科学教育への取り組み」というタイトルでお話しをいただきました。講演 4 は山田 高成慶応義塾大学医学部麻酔科学教室教授より「移植と循環モニタリング」のテーマで講演いただきました。それぞれの特徴のある先生方が非常に有意義な講演いただき、今後の日本の麻酔科に吹く新しい風を感じるものでした。



座長 岡本 浩嗣先生
北里大学医学部麻酔科学教室



講演 I. 西原 佑先生
愛媛大学大学院医学系研究科
麻酔・周術期学講座



講演 II. 川越 いづみ先生
順天堂大学医学部麻酔科学・
ペインクリニック講座



講演Ⅲ. 外山 裕章先生
山形大学医学部
麻酔科学講座



講演Ⅳ. 山田 高成先生
慶應義塾大学医学部
麻酔学教室

丸石製薬株式会社による企業共催セミナーは川越いづみ先生を座長に昭和大学江東豊洲病院耳鼻咽喉科教授の木村 百合香先生に「加齢と嚥下機能障害：周術期管理の観点から」のテーマでご講演いただきました。ちなみに川越先生と木村先生は高校時代のクラスメートだそうです。日本の誤嚥性肺炎が世界的にも多いことや発生的観点から誤嚥の原因を解説いただき、とても有意義な講演でした。また多くの動画や図でご解説をいただき、大変わかりやすい内容でした。疾患別嚥下障害の特徴についても詳細にご解説いただき、周術期の嚥下障害の特徴も鮮明になったと思います。



座長 川越 いづみ先生
順天堂大学医学部麻酔科学・
ペインクリニック講座



講演 木村 百合香先生 昭和
大学江東豊洲病院 耳鼻咽喉科



挨拶 森田 潔先生
日本麻酔科医会連合 事務局長

最後に事務局長の森田潔先生から閉会の挨拶をいただきました。次回の11月2日の学術・政策勉強会、2月の学術集会のご案内がありました。今後の日本麻酔科医会連合の展望をお話しいただき、盛会のもと第13回学術・政策勉強会は終了いたしました。その後も多くの先生方が懇親会にも参加され、さらなる親交を温められました。次回は11月2日に行われます。皆様、是非奮ってご参加下さい。

【次回の開催情報】

第14回学術・政策勉強会

日時：2024年11月2日(土) 14:30～18:45 (予定)

開催場所：日比谷国際カンファレンススクエア 8F

アクセス：<https://hibikoku.tokyo/access/>